

読書の四季

図書館秘境探訪

〈国立公文書館編〉



図書館秘境探訪第四弾となる今回は、国立公文書館を訪れた。国立公文書館とは図書を扱う機関ではなく、国の行政機関などから移管を受けた歴史資料とし

て重要な公文書等を保存管理して、その保存実務から一般利用まで広く事業を行うことにより、歴史資料として重要な公文書等の適切な保存と利用を図ることを目的とした機関だ。ここには、日本国憲法の原本や法令、勅令の公布原本などを保管している。今回の見学では閲覧室、修復室などを見学することができた。まず閲覧室の見学では閲覧利用の流れを説明していただいた。利用の流れは一年間利用可能なカードを発行してもらい、それを使って一度に五件、三十冊まで閲覧できる。また、ホームページからデジタルアーカイブを用いることで、歴史公文書等の目録情報の検索と、公文書や重要文化財等のデジタル画像等の利用、印刷ができる。

次に、修復室の見学では実際に資料の修復の説明および実演

学習院高等科
図書委員会

会報
No.111

発行
2014.12.22

をしていただいた。一口に修復といっても資料の破損の程度によって修復の仕方は異なる方法をとる。今回はリーフキヤステイングという技術を実演していただいた。昔ながらの修復方法で、和紙を生麩糊で貼り付ける裏打ちというのがあるが紙の厚さが変わってしまうという欠点があった。このリーフキヤステイングは虫食いの部分のみを繊維で埋めるので、厚さが変わらず、作業手順が簡単であるという利点がある。



- 見学終了後インタビューをしたのでその内容を紹介する。
- Q 1 利用者数は？
- A 一年あたり閲覧の利用者数は四五〇〇人です。
- Q 2 棚がいっぱいになった時の対応は？
- A 筑波に平成十年に新しく分館ができ、対応しています。こちらでも段々一杯になってきています。
- Q 3 収蔵数は？
- A 一三五万点あります。
- Q 4 特に貴重な資料は？
- A 新旧憲法や終戦の詔書や、二八点の重要文化財です。
- Q 5 一番古い資料は？
- A 九〇八年（東大寺文書）です。
- Q 6 学校からの見学申請は？
- A 校外学習等の一環で申請があります。
- Q 7 図書委員会の見学は？
- A 史上初です！
- Q 8 職員には専門的資格は必要？



インタビューの後、職員の方に戦後、学習院が国に提出した財団法人学習院設立の申請書を見せていただいた。自分たちに関係するものがあるのを知り身近に感じた。

A. 資料が作成されてからの経過年数による違いがあまりない場合など個人情報に資料が作成されたからあるのか？

Q9 見ることでできない資料があるのか？

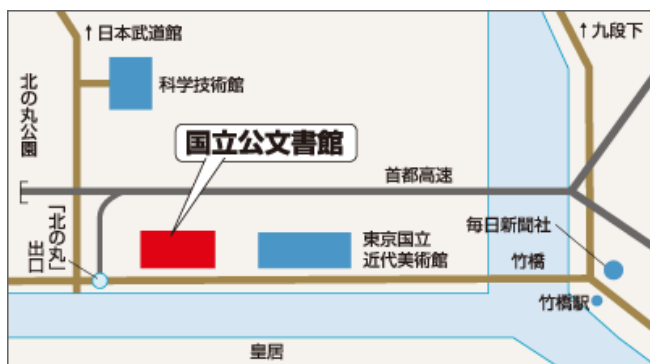
A. 司書のような国家資格はありませんが、資料については様々な専門性が求められています。



今回の国立公文書館の見学では、普段入れない修復室を見学させていただき貴重な体験となった。また、憲法や法令などをはじめとする公文書の保管がどのように行われているか知ることができた。

今回お世話になった国立公文書館の南雲さん、平野さん、筑さんにはこの場を借りてお礼申し上げます。

訪問日 七月十六日
 (二年 中田 隆徳)



アクセス方法：
 地下鉄東西線竹橋駅下車[1b 出口]徒歩 5 分
 住所：〒102-0091
 東京都千代田区北の丸公園 3 番 2 号
 電話：03-3214-0621(代表) FAX:03-3212-8806

公文書館利用案内

- ・開館時間 午前 9 時 15 分から午後 5 時まで。
 ただし、当日の閲覧を希望される場合は、午後 4 時 30 分まで。
- ・休館日
 日曜日、土曜日及び祝日
 年末年始(12 月 28 日から翌年の 1 月 4 日まで)
 その他法令により休日に定められた日
- ・臨時開館日
 平成 27 年 3 月 (1 月除く) までの各月第 1 土曜日である 10 月 4 日、11 月 1 日、12 月 6 日、2 月 7 日、3 月 7 日
- ・利用時間
 午前 9 時 15 分から午後 5 時まで。

「ビブリオバトル」観戦

十一月二十三日(日)

Bよみうり大手町ホール

今回僕たちは「全国高等学校ビブリオバトル2014関東大会」を見てきました。

まず「ビブリオバトル」の説明から。

- ① 発表者(バトラー)が面白いと思った本を持って集まる。
- ② 順番に一人5分で本を紹介する。
- ③ 2分間の質疑応答をする。
- ④ 一番読みたくなった本に投票し、「チャンプ本」を決める。

このような手順を踏んで行われる「ビブリオバトル」。どんなもんかと半信半疑だった僕らも、実際に見て驚いたことがたくさんありました。

まず、非常に聞いていて面白かったことです。バトラーが身振り手振りをういたり、声の強弱を駆使した発表は聞き手を飽きさせません。また、皆さんがいかに本が好きかということがひしひしと伝わってくるので読書欲がかき立てられました。

僕は皆さんにもこの気持ち、伝えたい！のでこの大会で発表された厳選本を紹介していきたいと思います。

- 今大会はA・B両ブロック6組ずつから構成されており、5、6人からなる一組から一人が決勝に進出するという仕組みです。まず、僕が観戦したAブロック1組を紹介したいと思います。
- ① 『図書館戦争』
 - ② 『キノの旅』
 - ③ 『恐怖の谷』
 - ④ 『チェチェンやめられない戦争』

- ⑤ 『悪魔の辞典』
 - ⑥ 『結婚相手は抽選で』↓決勝へいきなり来ました！『図書館戦争』！かなり有名な本をどう紹介するのか。ハードルが高いなあ、と思ったのもつかの間、好きなキャラクター紹介や、本のいいポイントを滑らかに発表していきます。僕は思わずぞぞぞこい！
- と心の中で叫んでしまいました。このようにハイレベルな戦いが続いている中、僕の最も印象に残ったのは⑤の『悪魔の辞典』です。十どすこい中、八どすこ

いです！なぜなら、発表者の女性の方がかわいかったのもありますが、まさかの聞き手をいじる、という手法を用いたり実際に辞書を引くという斬新な試みをしていたからです。例を挙げると「幸福」という言葉です。なんとその辞書で引くと「他人が不幸に見舞われているのを喜んでいさま」だそうです。いかに皮肉が含まれているかがわかるでしょう。これはおすすめてです。



- あれよあれよという間に時は過ぎ、運命の結果発表です。残念ながら、僕の推しボンであった『悪魔の辞典』が選ばれず、⑥の方が選ばれてしまいました。次に行われたのはBブロックの1組。本はコチラ！
- ① 『魔女の血をひく娘』
 - ② 『鹿男あをによし』
 - ③ 『君といたとき、いないとき』
 - ④ 『憲法が教えてくれたこと』
- ↓決勝へ

⑤『ハサミ男』

いやあ、①の方は強烈でした！なぜなら、発表後の質疑応答の際、目があった観客に無理やり質問させるといふ暴挙に出たからです。しかし本自体は今いちな感じがしました。

ちなみに、僕の推しボンは③と④の本です。③の本は一風変わったおり、なんと絵本なのです！しかもただの絵本ではなく、人面月が登場します！また、漢字の読み仮名がふっていない大人仕様だそうです。僕は発表者の、本への愛を感じたので推しボンにしました。

僕も本はたくさん読んでいますが、だんだん感激が薄れてきてしまっているので、「本への愛」、これを大事にしていきたいと思えます。

皆さんに本を紹介できたので、この辺で終わりとさせていただきます。良い読書ライフを！

なお、全国大会の決勝は、

二〇一五年一月十一日(日)
よみうり大手町ホールにて

(二年 當間 新司)